2023年自治体キャラバン要請・懇談事項

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　山口県社会保障推進協議会

1.　子育て世代への支援策について

　　①県が２００９年度から導入した福祉医療費助成制度の一部負担の後退を元に戻すよう

山口県に求めること。

➁子どもの医療費一部負担の無償化を国の制度とするよう求めること。

③子どもの医療費の無償化を高校卒業まで延長すること。

　　④学校給食費を小・中学校卒業まで無償化すること。現在無償化を実施している自治体

　　　は、無償化に至る経緯を簡潔に説明していただくこと。小学校・中学校の給食数・１

　　　食単価・費用を明らかにすること。食材費用の高騰対策として国に負担を求めること。

　　⑤貴自治体の「少子化対策・子育て支援策」をあげていただくこと。

2.　国民健康保険について

　　①保険料は応能負担を原則とする払える保険料率とすること。基金の活用や一般会計の

繰り入れなどで、国保料を引き下げること。

　　②保険料滞納者へは、生活実態を充分に配慮し、機械的・強権的な徴収や差押えを行わ

　　　ないこと。資格証明書や短期保険証の発行を安易に行わないこと。

　　③国保料(税)「子どもの均等割り」の徴収を行わないこと。国に対して「子どもの均等

割り」廃止を求めること。

④国民健康保険は国民皆保険制度の基盤となる社会保障制度です。この医療保険制度の

財政の安定を図るため「低所得者対策」として、国に対し1兆円規模の恒常的な財政

措置を講ずるよう求めること。

　　⑤マイナンバーカードの問題点と国への要望をあげていただくこと。国民健康保険証は

引き続き存続していただくこと。

3.　介護保険制度について

　　①介護保険は「介護の社会化」を目的に創設され今日に至っています。介護保険料の引

き上げを抑えること。今後、介護需要の増加に伴う介護労働者の不足が危惧されます。

貴自治体としての対策を明らかにすること。特別養護老人ホームを増床すること。

　　②介護事業者の経営の安定及び介護労働者の処遇の改善を図るため、介護報酬の改善を

　　　国に求めていただくこと。

4.　その他の福祉施策について

　　①全ての軽度・中等度難聴者に対し、年齢を問わず補聴器購入補助金を創設すること。

　　②公衆トイレの設置場所を自治体HPにアップすること。便座は洋式に改善すること。